



富山シニアバドミントン連盟

## 富山シニア

## バドミントン連盟 会報

第13号 令和2年3月1日

発行 富山シニア  
バドミントン連盟総務担当



### ごあいさつ

富山シニアバドミントン連盟  
会長 平澤良男

本年度の冬は昨年以上の暖冬となり、地球温暖化という大命題がいよいよ個人的レベルで感じられるようになってきました。通常年なら多少の季節感を織り込んでのご挨拶となるのですが、今年はニュースで必ず話題となっている「コロナウイルスによる新型肺炎」の影響を憂いながらのご挨拶とならざるを得ません。春に各地において開催されている諸大会も中止が相次いでおり、会員の皆様もエンジンがかからずいつもと違う始動態勢にならざるを得ないかもしれません。そんな中でも体調を整えながら、バドミントンに励まれるよう念じて止みません。

私ごとで恐縮ですが、昨年、「無理をせず（たまに追い込みも必要らしい）目的に見合ったトレーニングを地道に続けるというのが大事」などと申しあげておりました。1年が過ぎ、自分の体のバランスを顧みると何気に「調子が良いかも」と思えてきました。昨年4月に退職し、時間が自由になった（要するに暇？）なと、仕事のストレスがなくなったこともあります。一番影響のありそうなのが食事の時間かもしれません。夕食の時間が1～2時間早くなり就寝までの時間の長さがかなり効いていそうです。これから何歳までバドミントンが続けられるかわかりませんが、下降線の傾きをできるだけ緩やかにできるよう健康維持、体力維持を楽しんでいきたいと思うこの頃です。

さて、令和元年8月末に開催された「第12回おわらシニアオープン」は、参加者513名、延べ人数750名程度となり、安定した参加人数規模に落ち着いてきたかなと感じます。今年は東京オリンピックの開催や上述の「新型肺炎」の影響もあって、おわら大会もどのような状況で開催できるか不確定要素が多いですが、まだまだ運営方法や開催イベントに改善・新構想も有ろうかと思えます。

来年度も、多くの皆様に大会に参加して頂けるよう、また楽しんで頂ける事を願っております。

令和2年2月

### ◇◇第19回交流団体戦◇◇

（平成31年4月7日（日）： 新湊アイシン軽金属スポーツセンター）

第19回の交流団体戦は、シニア連盟の総会終了後に、会員109名が参加し、A・Bの2つのリーグに分かれて各リーグ4チーム（1チーム12～13名）の総当たり戦で、ゲームを行いました。種目は、男子複7、女子複3、混合複2の計12種目で実施しました。優勝チームはAリーグ「B」チーム、Bリーグ「H」チームでした。



【総会風景】

【優勝：Bチーム】



【優勝：Hチーム】



◇◇第12回富山おわらシニアオープンバドミントン大会◇◇

富山市総合体育館

令和元年8月24日（土）～25日（日）の2日間に亘り、富山市総合体育館において「第12回富山おわらシニアオープン大会」を開催いたしました。

全国各地から延べ752名（実人数513名：男女複414名、混合複338名）の参加を得ました。今回は、前年大会に比べ、参加者が多少減った大会となりましたが、例年にも増して暑い戦いが繰り広げられていました。次回もより充実した大会となるよう、準備を進めていきますので、多数参加のほど、よろしくお願いいたします。

【本部風景】 第2アリーナ本部席



第1アリーナ本部席



【大会終了後】



「タイの国際審判員」と一緒にスタッフ同で

お疲れ様でした！！

【選手宣誓】

令和最初の選手宣誓、80歳混合複のおふたりにお願いしました。

令和元年8月24日

選手代表 神奈川県 村上隆義さん  
東京都 谷 絢子さん





## ◇◇第9回夏季大会（個人戦）◇◇

（令和元年6月23日（日）： 新湊アイシン軽金属スポーツセンター）

9回目となる夏季大会は、男子複、女子複を年齢の区分によらず、ランク別にそれぞれ1部から3部までに分けて、個人戦により実施しました。

86名の参加がありました。

【女子1部優勝： 宇佐美・長岡組】



【女子3部優勝： 早川・横沢組】



【男子3部優勝： 館盛・大野組】



## ◇◇第9回冬季大会（団体戦）◇◇

（令和元年年12月8日（日）： 新湊アイシン軽金属スポーツセンター）

第9回冬季大会は、参加者がA、Bの2つのリーグに分かれてのリーグ戦の後、リーグ順位別に順位決定戦を行いました。試合は、男子複4、女子複1、混合複1の6種目で実施し、92名の参加がありました。

【優勝 Dチーム】



## ◇クラブ紹介 「藤ノ木クラブ」◇ 城戸 敦義

「藤ノ木クラブ」は、藤ノ木小学校体育館を活動拠点としています。小学校の体育館開放で活動しているバドミントンクラブに在籍する数人をメンバーとして、シニア連盟に登録しています。

私は、シニア連盟結成に関わっていませんが、当初より参加メンバーはずいぶん少なくなっていました。活動参加を控える理由としては、『体のどこかが痛い・・・』や『試合に出場するのは気が引ける』などです。それでも、少しずつ話を続け、メンバーを増やしていきたいと思えます。

クラブは、毎週2日の2時間ずつ、小学校で活動しています。火曜と土曜 19時～21時に、老若男女入り乱れたダブルスのみで、汗を流しています。

一番の年長者は、「レジェンド」と呼ばれている宮越さんです。ラケットを振る姿は本当にレジェンドで、クラブ員は、皆、彼女のように長くバドミントンを楽しみ続けたいと願っています。そのためにも、無理をせず、健康第一で活動に励みたいと思えます。



◇◇ 全日本シニアバドミントン大会に参加して ◇◇  
羽龍クラブ 森川 明

とやまシニア連盟の皆さん こんにちは～!(^^)!  
羽龍（シャトルドラゴン）の森川です。  
昨年 11 月、福島県において開催された全日本シニアバドミントン大会に参加しました。

開催前、台風 19 号により大きな被害を受けた福島県。「ひょっとして大会が中止になるのでは」と思うくらいの大災害で、体育館が水に浸かり、会場変更になる年代もありました。

私の参加した 65 才の会場は、1 日目の男子ダブルス (MD)、2 日目の混合ダブルス (XD) とともに福島駅に近い体育館。3 日目 (全種目) の準決勝、決勝は郡山市内の体育館。

大会 1 日目は小矢部の中谷さんと 6 回目の挑戦、2 日目は高岡市バドミントン協会の今泉さんと 3 回目の挑戦でした。

MD、XD ともに対戦相手は、「おわらオープン」参加の選手や過去の大会で上位入賞している選手など全国の強者達です。試合も楽しみですが、6 回目の参加ともなると、試合の合間に顔見知りの県外の選手と談笑することも楽しみのひとつとなります。

試合はペアに助けられながら、MD、XD ともに 4 試合を勝ち抜くことができました\(^o^)/

3 日目の最初の試合は XD の準決勝。身体は疲れていましたが、ペアのお陰で勝ち決勝へ。次は、MD の準決勝。相手は、これまで 3 度対戦して運よく勝つことができた大阪のペア。しかしながら、私の体力・集中力不足により、あっさり負けてしまい、続く XD の決勝戦も残念ながら敗退してしまいました。

参加する全国の皆さんは、しっかり目的意識をもって練習し、大会で実力を発揮できるよう日々努力して大会に臨んできています。こういったなかで上位に食い込むには、さらに努力が必要であると、毎回反省しています。今回もこの原稿を書きながら、体は疲れていてもあの時ああ～すれば良かった、こうすれば良かった、と思いを巡らせています。

結果はともあれ、県内の試合では味わえない会場の雰囲気や大会の独特の緊張感、また試合の結果によっては、悔しい～気持ちや達成感を味わえます。

とやまシニア連盟の皆さんもこの大会に参加してみませんか\(^o^)/



□□ 令和 2 年度 富山シニア連盟 大会日程 (予定) □□

令和 2 年度の大会予定日程は以下のとおりです。みなさんの参加をお待ちしております。

富山シニア総会・交流団体戦	令和 2 年 4 月 5 日 (日) : 新湊アイシン軽金属スポーツセンター
第 1 0 回夏季大会	令和 2 年 6 月 2 1 日 (日) : 新湊アイシン軽金属スポーツセンター
第 1 3 回富山おわらシニアオープン大会	令和 2 年 8 月 2 2 日 (土) 2 3 日 (日) : 富山市総合体育館
第 1 0 回冬季大会	令和 2 年 1 2 月 1 3 日 (日) : 新湊アイシン軽金属スポーツセンター

◇◇富山シニアバドミントン連盟のホームページに大会情報を掲載しています！◇◇

富山シニアバドミントン連盟ホームページアドレス：  
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~toyama-sinia-bad/index.html>